

音 × AI のスペシャリスト

人工知能を活用して音を可視化する

【補足説明】

セコム株式会社様 Voice Contact導入について

2025年8月29日

- ・ Hmcomm株式会社について
- ・ コンタクトセンター支援システム「Voice Contact」とは
- ・ セコム様への「Voice Contact」導入による業務改革
- ・ セコム様への「Voice Contact」導入による期待効果
- ・ 免責事項



会社名 Hmcomm株式会社（エイチエムコム）

上場市場 東京証券取引所グロース市場（証券コード：265A）

設立 2012年07月24日

代表者 代表取締役社長CEO 三本 幸司

事業内容 音声認識処理、異音検知・自然言語解析処理を用いたプラットフォームの提供
情報技術（IT）、人工知能、ロボット工学などの音に関するサイバニクス事業の推進

所在地 東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル 2階

VoiceContact®

<https://vcontact.hmcom.co.jp/>



基本機能



オプション機能



会話記録・分析を自動化し、コールセンター業務を進化させる。

VoiceContactは、通話音声をリアルタイムにAIが記録・分析するコールセンター支援システムです。

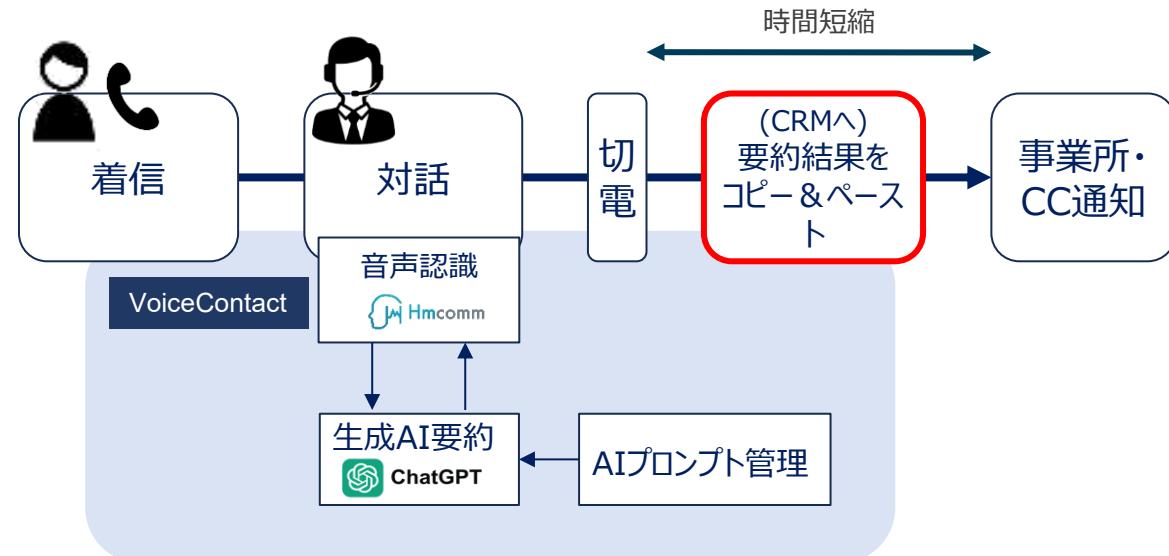
対応品質の向上と業務改善を同時に実現し、様々な業務シナリオに応じた柔軟なカスタマイズにも対応します。

セコム様の「Voice Contact」導入による業務改革

Before



After



- ・労働人口減少下でも安全・安心をお客様にお届けする持続的なサービス環境整備のため、デジタル施策を推進
 - ・1通話ごとにオペレーターが通話内容をCRMに手入力

- ・生成AIを活用し、CRMへの入力内容を自動生成しコピー＆ペースト
 - ・更なる効果を促進するため、拠点追加や増席、要約結果の自動連携を行いACW削減を目指す。

ACW 作業時間削減

通話後の作業時間を大幅に短縮し、オペレーターの負担を軽減

顧客満足度 向上

オペレーターがより質の高い顧客対応に集中できる環境を実現

運用コスト 最適化

人的リソースの有効活用により業務生産性が向上

対応件数 増加

後処理作業の時間短縮により、より多くの顧客対応が可能に

- ・本資料は、当社の事業内容や業績等に関する情報提供を目的として作成されたものであり、有価証券の取得、売却等の投資勧誘を目的としたものではありません。
投資に関する判断は、ご自身の責任にて行っていただきますようお願いいたします。
- ・本資料には、いわゆる「将来の見通し (forward-looking statements)」が含まれる場合があります。これらは、現在入手可能な情報および合理的と判断される前提に基づいて作成されたものであり、不確実性を含んでおります。
実際の業績等は、記載された見通しとは大きく異なる可能性があります。
- ・なお、当社は将来の見通しに関する記述について、新たな情報や将来の事象に基づいてこれを更新または修正する義務を負うものではありません。